

メディアを活用した授業例

長久保 礼一

1. はじめに

インターネットの普及により、英語学習者の学習環境は飛躍的に向上している。インターネット上の情報は、教員にとっても授業の運営に有益な材料を提供してくれる宝庫である。本稿では、YouTubeの動画を用いて筆者が高校2年生に対して行った2つの授業を紹介する。

2. メディア活用事例1

筆者は今年度、外国人教員とペアで週に1回英文の授業を担当している。授業の最後には、毎回生徒に100～150語程度の作文を書かせて回収している。この授業は教科書を使用しない授業なので、外国人教員の強みを活かしながら生徒が4技能を最大限に活用できるように工夫して授業計画を立てている。

まず、10月29日に行ったメディアを用いた授業を紹介することとする。授業の目標を、①ニュース報道の要約ができること、②報道内容に対して自分の意見が書けることの2点に置いた。準備段階で授業で用いる動画を選ぶ際には、高度に政治的ではなく、考える材料が盛り込まれた内容であるものを選ぶようにしている。今回は、BBCが報じた「"People don't believe I am Japanese" says Miss Japan」を選んだ。授業の冒頭で、生徒は一切の情報なしに動画を見た。その後、どの程度理解したのかをチェックするのだが、まずはペアで確認してもらい、その後、数人の生徒に部分的にでも理解できたところを発表してもらった。ここで、生徒に資料1(p.15)を配布してなじみのない単語を確認した。さらに、2度目に要旨がつかめるように3つほど質問を与えた。2度目に動画を見終わったら、質問に対する答えをチェックして内容確認を行った。生徒は授業の最後にこの動画をもとに作文を書くので、全員がきちんと内容を理解していることに留意する

必要がある。生徒は動画を頼りにストーリーを聞くことができたので、ストーリー全体を大雑把に理解することにはあまり苦労しなかったようだ。

次に、同じ内容の新聞記事を読ませた。この記事はイギリスの高級紙である *The Independent* が報じたものであるが、難読語が少なく短いものなので、ほとんどの生徒は gist をとらえることができた。動画の場合は一度見たら文字としては残らないので、活字となったものを読んで、それを手元に置くようにすると英語が苦手な生徒にとっては授業の最後に行う作業(作文を書く)に非常に有益である。記事を黙読した後、ペアで内容を確認し、全員で概要を共有した。

さらに、アメリカ人の教員に動画と似たような現象がアメリカでも起こり得るのかどうか、アメリカにおける多文化主義の現状などを語ってもらい、背景を共有した。日本では、ハーフやクォーターであることは、社会的に少数派であるが、アメリカのようにさまざまな人種が共存する社会の現状を知ることには生徒たちは大きな関心を寄せていた。

最後の15分間は動画の感想を書かせた。生徒にはあらかじめ有益な表現(in my opinion, my impression is that..., I think otherwise. など)を紹介したりリストを配布し、その中からいくつかの表現を用いて100語程度の英文を書いて提出させた。以下、生徒による作文を2点ほど紹介する。なお、いずれも教員による手直しがないため不自然な箇所があることをご承知いただきたい。

(生徒A)

I disagree with the general opinion that a mixed female shouldn't be Miss Universe Japan.

Because it seems to me that those opinion is racism. Discriminations cause a lot of social problems, such as Apartheid in the past. And

mixed people who live in Japan may not think of to be called 'hahu' as uneasy. Even though mixed people's skin and color of hair is different from us, they were born in Japan, so we should treat them as 'Japanese'. If we do not that, it can cause new social problems.

(生徒 B)

I think that it is a good thing to be selected Miss Universe Japan even if she is a 'hahu'. It seems to me that 'hahu' people are also Japanese if they were born in Japan. If we don't regard them as Japanese, what will their nationality and identity be? It is said that discrimination is the worst thing all over the world. I think that the reason why Japanese people dislike 'hahu' is Japan is an island. But now, Japan is becoming a global country. So we have to change our ideas.

YouTube の動画を視聴することから始め、他者に要約を伝える、新聞記事を読む、そして自分の意見を書く、と 4 技能をすべて使えるように組み立てた授業ではあったが、特にペアワークになると生徒同士での日本語のやり取りが目立った。授業を効率よく運営するため、筆者が生徒に日本語の使用も認めたことがその原因と考えられる。生徒による自発的な英語の発話をうまく促すことは常に課題となっている。

3. メディア活用事例 2

今年度、筆者が担当する高校 2 年生の授業で、発酵食品に関する英文を扱った。読後の follow-up として麹菌に関する興味深い動画を生徒に見せたいと思い、ネットサーフィンをしていたところ、日本の醸造所で修業をしたアメリカ人がニューヨークで日本人の聴衆に講演をしている動画を見つけた。動画は約 1 時間で、最初の 20 分は Timothy Sullivan 氏が講演をし、残り時間は和食の板前が実演をするという構成になっている。筆者は講演の部分のみ授業に用いた。

単語に関しては生徒にとってなじみのないものはリストを作り、前もって確認をした(p.15, 資料 2)。

その後、5つの質問を与えてから動画を見た。質問に対する答えがある場面ではその都度一時停止をし、場合によっては同じ場面を 2, 3 回見て確認をしながら授業を終えた。

この動画は日本人に対して語られた講演であるため、英語はゆっくりでわかりやすい。さらに、講演では動画を使って説明しているの、視聴者にとっては大きな理解の助けとなる。したがって、高校生でも何とか理解できるものであった。実際に授業中の反応はとてもよかった。

4. おわりに

インターネットが身近な存在として育った子供たちは、動画を読み解くことにおいては計り知れないほど大きな力をもっている。YouTube だけでなく、TED も授業に活用できる有益なサイトである。特に、TED Ed は子供たちの興味・関心にかなう動画が 5 分ほどの長さに簡潔にまとめられていて、いずれも専門家による筋骨・描画・朗読・質問が用意されており、動画の強みを最大限に活かして編集されている。

本稿でみたように、BBC によるニュース 1 つをとっても 1 時間の授業を豊かにする材料を提供してくれる。音声面から言えば、教科書で扱われるアメリカ英語以外の英語を耳にするだけでも現実世界の英語の有り様に触れて意義が深いと思われる。メディアを効果的に使って、学習者が 4 技能を最大限に活用できるように工夫することで飽きのこない授業が実践できる。

参考記事

<http://www.independent.co.uk/news/people/miss-universe-japan-has-to-put-up-with-abuse-from-online-bullies-because-she-doesnt-look-japanese-10302115.html>

参考動画サイト

<https://www.youtube.com/watch?v=x-5sHglFb08>
<https://www.youtube.com/watch?v=9ctgi-DJxDI>

(南山中学・高等学校(男子部)教諭)

(資料1) "People don't believe I am Japanese" says Miss Japan — BBC News

Vocabulary

inspiring [形] 感激させるような race/racial [名] 人種 / [形] 人種の
 flock [動] 群がる ignore [動] 無視する definitely [副] 確実に
 downright [副] まったくの(通常悪い意味の語と共に用いる)
 hostile [形] 敵意のある homogenous [形] 同質の, 均一の
 definition [名] 定義 myth [名] 神話 genetically [副] 遺伝学的に
 separate [動] 引き離す ethnic [形] 民族の, 人種的な
 hotchpotch [名] ごった煮, ~の寄せ集め resistance [名] 抵抗

Questions

1. Why is Ms Ariana Miyamoto special?
2. Why is it necessary to call racially mixed children in Japan "Hafu"?
3. Why does Maiko feel it is difficult to say that she is Japanese?

(資料2) Koji: The Mother of Japanese Cuisine by Timothy Sullivan

Vocabulary

Hakkaisan [名] 八海山 Dassai [名] 獺祭 brewery [名] 醸造所
 fungus [名] 菌類 end product [名] 最終製品 propagate [動] 増殖させる
 starch [名] でんぷん mill [動] 製粉する opaque [形] 不透明な
 fuzzy [形] 不明瞭な cedar [名] 杉 bundle [名] 包み
 permeate [動] 浸透する

Questions

1. What is *Aspergillus oryzae* called in Japanese?
2. What sort of ability does the main character of *Moyashimon* have?
3. What is the difference between *koji* and *koji-kin*? Explain briefly in Japanese.
4. What is the temperature of the *koji* room?
5. Why do the workers in the *koji* room turn steamed rice every twenty minutes?